

早稲田大学審査学位論文
博士（スポーツ科学）
概要書

**指定管理者制度の導入による
公共スポーツ施設経営**

The Management of Public Sport Facilities
through Compulsory Competitive Tendering

2010年7月

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

間野 義之

MANO, Yoshiyuki

本論文は下記の第1章～第8章の8章構成とし、巻末に補論3編を加えている。

第1章．序論

第2章．問題の所在ならびに研究目的

第3章．指定管理者制度による公費負担ならびに利用者数の変化

第4章．指定管理者制度によるスポーツ実施者の満足度の変化

第5章．指定管理者制度によるスポーツ観戦者の満足度の変化

第6章．指定管理者制度による雇用者数の変化

第7章．総合論議

第8章．まとめ

文献

補論1：スポーツ政策研究の潮流と課題

補論2：スポーツファシリティマネジャーの役割と育成

補論3：指定管理者制度公募2巡目の現状

第1章．序論

わが国の公共スポーツ施設経営の現状について整理・分析し、経営上の諸課題を明らかにした。そのなかで、1980年代からイギリスにはじまる行財政改革の流れであるニューパブリック・マネジメントが、1990年代にわが国にも導入され、2006年から民営化政策の一環である指定管理者制度が完全施行された。地方自治体が設置した公共スポーツ施設にも、この制度が導入され、管理運営を民間事業者等に委託することにより、自治体の財政支出の削減と利用者サービスの向上を同時に目指している。すでに11,000箇所を超える公共スポーツ施設が同制度を導入しているが、その効果についてはまだ実証的に明らかにされていない。

第2章．問題の所在ならびに研究目的

指定管理者制度の導入にともなう公共スポーツ施設経営について、5つ研究上の問題としてを設定し、それらを実証的に明らかにすることを目的とした。

- 1) 指定管理者制度による公費負担ならびに利用者数の変化を明らかにすること。
- 2) 指定管理者制度によるスポーツ実施者の満足度の変化を明らかにすること。

- 3) 指定管理者制度によるスポーツ観戦者の満足度の変化を明らかにすること。
- 4) 指定管理者制度による雇用者数の変化を明らかにすること。
- 5) 上記1)～4)を踏まえて、指定管理者制度による公共スポーツ施設経営の効果について総合的に検討すること。

第3章．指定管理者制度による公費負担ならびに利用者数の変化

A市のスポーツセンター16施設に対するA市からの支出の変化を測定したところ、指定管理者制度の導入により有意に支出が削減されたことが明らかとなった。

第4章．指定管理者制度導入による公共スポーツ施設のスポーツ実施者の利用者満足度の変化

指定管理導入後は、「料金に見合ったサービス」をはじめとする複数の項目で、満足度が向上し、利用者数の増大がもたらされたことがわかった。その一方で、利用者数の増加が混雑の増大をもたらすことによって、快適さの要素に関して満足度低下をもたらす可能性が示された。そして「総合満足度」は、「指定管理」導入直後には、一時的に低下し、その後上昇することが確認された。

第5章．指定管理者制度導入による公共スポーツ施設の観戦者満足度の変化

「指定管理導入後は、「見やすさ」など改修を必要とするサービス・クオリティは改善されないが、人的・物的なサービスを中心に「清潔・快適さ」、「飲食」、「ゴミ箱」、「トイレ」、「スタッフ」の5因子が有意に改善されたことがわかった。また、それにともない総合満足度も有意に向上することがわかった。

第6章．指定管理者制度の導入が公共スポーツ施設の常勤雇用者数に与える影響

全国調査にもとづき、自治体の直営施設に指定管理を導入した場合、サービス向上と利用者満足度の増大の基盤となると考えられる、常勤雇用者数が有意に増加していることが示唆された。

第7章．総合論議

上記～を踏まえて、指定管理者制度による公共スポーツ施設の効果について総合的に検討した。その結果、指定管理者制度では、事業者間での競争原理が働く公募方式を用いた

場合、サービス水準の向上をもたらし、利用者が増大し、それにより収入全体が増加することにより、自治体からの委託費の削減効果が生じると考えられる。また、副次的な効果として、直営から指定管理者に変更となった場合、サービス水準を向上させるためのマンパワーが必要となり、その結果、常勤雇用者数が増えるといった雇用創出効果も生じると考えられる。

第8章．まとめ

本研究により、公共スポーツ施設経営への指定管理者制度の導入効果によって、公共スポーツ施設の経営が改善される事例の存在が明らかとなった。

なお、巻末に補論1から補論3において、スポーツ政策における実証研究の必要性和、今後の公共スポーツ施設の経営改善に向けた人材育成の必要性、ならびに指定管理者制度導入2巡目の現状と課題を補完した。

以 上